

**事前着手届(交付決定前に工事を始めたい
場合は、必ず提出してください。)**

別記

第1号様式 (第4条関係)

申請書を提出した日
受付期間外は×

令和○年○月○日

京都府知事 様

営業者の住んでいるところ
(浴場のあるところではありません)

押印は省略可能

住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

京都市○○区○○○町123-4

申請書を提出した日
受付期間外は×

氏名 ○○ ○○ ⑩
(法人にあっては、名称及び代表者の職・氏名)

京都府公衆浴場設備改善事業補助金事前着手届

営業者氏名(営業許可証に記載している氏名)

令和○年○月○日付で交付申請の京都府公衆浴場設備改善事業補助金交付要綱第4条の規定により届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合においても異議は申し立てません。

営業許可証に記載している施設名(屋号) 記

浴場のあるところ
(営業許可証に記載している所在地)

1 浴場名 ○○湯

浴場所在地 京都市○○区×××町56-7

例を参考に早急に工事が必要となった(交付決定まで工事が待てない)理由を、できるだけ詳しく記載。

2 事前着手の理由

◆例1◆

ボイラー貯湯タンクの溶接部分から漏水があり、ボイラーの使用を継続すると漏れた湯が沸騰し危険であることから、早急に修繕工事をする必要があるため。

◆例2◆

浴室内天井が経年劣化により剥がれ落ちかけており、客を浴室内に入れて営業することが危険な状態であることから、早急に補強工事をする必要があるため。

◆例3◆

温水器配管が腐食したことにより漏水が発生。熱交換が十分に行えず、燃料費が大幅に増加し、経営に多大なる支障がでていることから早急に修繕を要するため。

3 着手(予定)年月日 令和○年○月○日

申請書提出日以後の日付

申請書(このページと次のページの2ページあります)

第2号様式(第5条関係)

申請書を提出した日
受付期間外は×

令和〇年〇月〇日

京都府知事

様

押印は省略可能

住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

京都市〇〇区〇〇〇町123-4

氏名 〇〇 〇〇

印

(法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

FAX番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

令和〇年度京都府公衆浴場設備改善事業補助金交付申請書

京都府公衆浴場設備改善事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により補助金の交付を下記のとおり申請します。

記

1 浴場名 〇〇湯

浴場所在地 京都市〇〇区×××町56-7

2 補助金交付申請額 300,000 円 (百円未満切捨)

3 所要額調書 別紙のとおり

4 事業計画概要書 別紙のとおり

工事が完了し、試運転や施工業者への支払いも終わる予定の日

5 事業完了予定年月日 令和〇年〇月〇日

6 添付書類

- (1) 工事概要書、仕様書及び図面
- (2) 積算見積書
- (3) 誓約書
- (4) 浴場営業許可証の写し
- (5) その他

別紙

消費税込 1円単位まで記載

④総事業費（消費税込）—交付申請額—借入資金

令和〇年度京都府公衆浴場設備改善事業所要額調書

(単位：円)

総事業費 ※注 1	1,357,950	自己資金	1,049,400
うち補助対象経費 ※注 2 <u>1,234,500</u>		借入資金	1,000,000
		その他収入	
		交付申請額 ※注 3	185,100
	1,357,950	一致すること	1,357,950

③金融機関からの借入金額

課税：消費税抜
免税：消費税込
1円単位まで記載

総事業費の額は、契約金額（見積書又は契約書に記載された金額）を記入してください。（消費税込の金額）

注 2：補助対象経費は、免税事業者の方は消費税抜の金額を記入し、課税事業者の方は消費税込の金額を記入してください。

注 3：交付申請額は、浴場業用設備改善事業の場合は、 $\frac{②1,234,000}{1,000} \times 0.15$ の額（百円未満切捨。上限 150 万円）又は浴場業用設備バリアフリー化事業の場合は、 $\frac{②1,234,000}{1,000} \times 0.5$ の額（百円未満切捨。上限 50 万円）を記入してください。

令和〇年度京都府公衆浴場設備改善事業計画概要書

事業実施場所	名 称	〇〇湯
	所 在 地	京都市〇〇区×××町 56-7
事業目的		<ul style="list-style-type: none"> ◆例 1 ◆ボイラー貯水タンクの漏水を修繕する。 ◆例 2 ◆剥がれ落ちかけている浴室内天井を補強する。 ◆例 3 ◆温水器配管の漏水を修繕する。
事業内容	設備名称	<ul style="list-style-type: none"> ◆例 1 ◆ボイラー ◆例 2 ◆浴室内天井 ◆例 3 ◆温水器
	事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 浴場業用設備改善事業 <input type="checkbox"/> 浴場業用設備バリアフリー化事業 ※注 4

※注 4：該当する事業どちらか一つにチェックを付し、事業内容を記入してください。

チェック又は黒四角でどちらの事業に該当しているかわかるようにする。(■でも可)

誓約書

別記様式(第5条関係)

申請書を提出した日

令和〇年〇月〇日

京 都 府 知 事 様

営業者の住んでいるところ
(浴場のあるところではありません)

住 所 京都市〇〇区〇〇〇町 123-4

氏 名 〇〇 〇〇

営業者氏名 (営業許可証に記載している氏名)

人にあつては、名称、代表者の氏名

及び主たる事務所の所在地

押印は省略可能

誓 約 書

私並びに京都府暴力団排除条例(平成22年京都府条例第23号)第2条第4号イに規定する役員及び使用人並びに同号ウに規定する使用人が同条第3号に規定する暴力団員に該当しないことを誓約します。

消費税及び地方消費税に係る免税業者申立書

(免税事業者のみ提出してください。)

申立書

令和 年度公衆浴場設備改善事業補助金の申請するに当たり、同要綱第5条第2項に規定する消費税及び地方消費税については、免税事業者であることを申し立てます。

なお、この事実を反し交付申請したことにより補助金の返還を命じられたときは、返還することを誓約します。

京都府知事 様

申請書を提出した日

令和〇年〇月〇日

営業者の住んでいるところ
(浴場のあるところではありません)

住所 京都市〇〇区〇〇〇町 123-4

(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 〇〇 〇〇 印

(法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名)

営業者氏名 (営業許可証に記載している氏名)

押印は省略可能